

船橋市立医療センター 実施中の後ろ向き研究一覧

研究部門 研究責任者	研究課題名 研究の目的・方法	対象となる患者さん	
		研究期間	承認日
循環器内科	大腿膝窩動脈への血管内治療臨床成績に関する後ろ向き研究(eTECC 後ろ向き Registry)	症候性下肢閉塞性動脈硬化症に罹患し、大腿膝窩動脈の動脈硬化性病変に対し、2017年1月以降に当院で血管内治療を受けた患者さん	
副部長 岩田 曜	大腿膝窩動脈領域の血管内治療に際し、昨今相次いで新規デバイス(薬剤コーティングバルーン、新規デザインのナイチノールステントやポリマー付きパクリタキセル溶出性ステント)が承認されている。本研究ではこれらのデバイスが使用可能となった以降に治療された症例を後ろ向きに検討し、本邦における治療現状の把握と5年までの慢性期における有効性・安全性を検討する。	倫理委員会承認後から	2021年6月25日
消化器内科	進行肝細胞癌治療において実臨床における全身化学療法の安全性と有効性を検証する多施設後ろ向き研究(変更申請)	2018年3月26日から2023年3月31日までに当院でアテゾリズマブとベバシズマブの併用療法、ソラフェニブ、レンパチニブ、レゴラフェニブ、ラムシルマブ、カボザンチニブのいずれかを導入された患者さん	
副部長 関 厚佳	アテゾリズマブとベバシズマブの併用療法、ソラフェニブ、レンパチニブ、レゴラフェニブ、ラムシルマブ、カボザンチニブを導入された進行肝細胞癌患者において全身化学療法導入期間中の臨床データをすべて集積し、分子標的薬の使い分けの実臨床における安全性と有効性を検証する。	倫理委員会承認後から	2021年8月31日
循環器内科	日本におけるたこつぼ症候群大規模多施設レジストリー -JapanTAK Registry-	2010年1月～2021年12月までに入院した、たこつぼ症候群の患者さん	
副部長 丘 慎清	日本におけるたこつぼ症候群の大規模レジストリーを構築し、詳細な検討を行う	倫理委員会承認後から	2022年7月27日
小児科	本邦の小児におけるピベグロンの有害事象と使用実績調査	当院で2018年11月27日から2021年11月30日まで尿トラブルに対してピベグロンを投与された小児の患者さん	
副部長 木谷 豊	ピベグロンの使用実績を調査し、有害事象や夜尿症頻度に対する効能を明らかにすることを目的とする	倫理委員会承認後から	2022年9月27日
放射線技術科	抹消動脈疾患に対する血管内治療の医療被ばくに関する多施設共同後ろ向き観察研究	当院で2020年4月1日から2022年3月31日までに下肢抹消動脈疾患に対して血管内治療を受けた患者さん	
榎山 裕介	抹消動脈疾患に対する血管内治療の医療被ばくに関する全国調査を実施し、患者被ばく防護の最適化に寄与することを目的とする	倫理委員会承認後から	2022年9月27日
泌尿器科	泌尿器科治療に関する臨床研究	当院泌尿器科で2010年4月から2024年12月までに治療を受けた患者さん	
医長 武井 亮憲	病歴、臨床データ、手術関連のデータを後方視的に収集し、解析することで、最良の手術手技や術式、治療法を明らかにし、治療成績を向上させることを目的とする。	倫理委員会承認後から	2022年12月23日
乳腺外科	BRCA1/2病的バリエーション陽性の予測スコアの検討	2019年5月1日から2023年1月31日に当院でBRCA1/2遺伝学的検査を施行した患者	
副部長 青柳 智義	遺伝学的検査の予測スコア(Myriad Mutation Prevalance tableおよびKOHBRA BRCA risk calculator)のデータベースを構築し、既存の予測スコアは現実の結果に即しているのか当施設からのエビデンス発信を可能にすること。	倫理委員会承認後から	2023年5月15日
放射線治療科	乳房放射線治療における自然呼吸下での乳房の動きの調査	2022年11月から2023年3月までに乳房に対する放射線治療を施行した50例	
部長 有賀 隆	乳房放射線治療にVWATを施行するにあたり、乳房が自由呼吸下でどの程度呼吸性移動があるかを調査する。	倫理委員会承認後から	2023年5月15日
薬剤局	シミュレーションソフト「Pycsim(ピクシム)」を用いた抗菌薬リネゾリドの初期投与設計の臨床応用に関する検討	2021/4-2023/3に整形外科でリネゾリド注初回投与の患者	
副主任薬剤師 並木 真貴子	整形外科感染症治療のためリネゾリド点滴治療を受けた患者のデータを活用し、「Pycsim」による初期投与設計が、有効性・安全性を確保でき、臨床に応用できるかを明らかにする。	倫理委員会承認後から	2023年5月15日
腫瘍内科	CVポート留置に関する有用性と安全性を検証する。	2021年9月から2023年12月までに腫瘍内科にてCVポート造設された患者	
副部長 高橋 秀和	診療録からCVポート造設後の予定レジメン、造設日、抜去日、留置期間等を取得する。	倫理委員会承認後から	2024年1月30日
循環器内科	大腿膝窩動脈慢性完全閉塞病変を有する下肢閉塞性動脈疾患患者に対する逆行性アプローチを用いた血管内治療に関する多施設・後ろ向き研究	2015年1月から2022年9月30日までの間に研究参加機関においてEVTIによる血行再建を実施した患者	
副部長 岩田 曜	大腿動脈の慢性完全閉塞に対する逆行性アプローチを併用した血管内治療の手技成功率と合併症発生率について、遠位部浅大腿動脈直接穿刺法、遠位部膝窩動脈穿刺法、膝窩動脈穿刺法の逆行性アプローチでの差異を比較検討する。	倫理委員会承認後から	2024年2月28日
泌尿器科	内視鏡外科手術におけるAI自動技術評価システムの構築	2009年4月から2025年12月31日の間に腹腔鏡下の大腸がん手術、胃がん手術、胆嚢摘出術、ロボット支援下の前立腺がん手術、腹腔鏡下を受けられた成人の方	
部長 深沢 賢	内視鏡外科手術における、技術評価の客観的指標を構築する。	倫理委員会承認後から	2024年2月28日
外科	内視鏡外科手術におけるAI自動技術評価システムの構築	2009年4月から2025年12月31日の間に腹腔鏡下の大腸がん手術、胃がん手術、胆嚢摘出術、ロボット支援下の前立腺がん手術、腹腔鏡下を受けられた成人の方	
副部長 吉岡 隆文	内視鏡外科手術における、技術評価の客観的指標を構築する。	倫理委員会承認後から	2024年2月28日
循環器内科	国際特発性冠動脈解離レジストリーを構築する。	過去10年以内に特発性冠動脈解離と臨床診断され、冠動脈造影画像が入手可能な18歳以上の患者	
副部長 青山 里恵	特発性冠動脈解離の管理に関する理解を深め、ガイドラインに情報を提供し、臨床の同僚を教育する。	倫理委員会承認後から	2024年3月29日
消化器内科	門脈血栓症の治療成績 慢性肝疾患合併の有無による比較検討を行い、その臨床的特徴を明らかにする。	門脈血栓症と診断され診療された患者	
医師 横塚 孝基	門脈血栓症の治療成績 慢性肝疾患合併の有無による比較検討を行う。	倫理委員会承認後から	2024年3月29日
看護局	治療効果の不確かさに悩み、何度も治療継続を諦めかけた患者への意思決定支援～転移性膀胱癌の三次薬物治療が著効した患者への早期からの緩和ケア実践を通して～	膀胱癌Ⅳ期の診断を受け、化学療法を3次治療まで実施した患者	
主任看護師 細川 順子	転移性膀胱癌の患者の意思決定支援を行った事例を振り返り、患者の意思決定に影響を与えた看護師の支援について明らかにする。	倫理委員会承認後から	2024年6月3日